社会保障Ⅰ 2024年4月17日（水）　3限目13：00～14:30講義室 3F303

第2回【少子高齢化・人口減少と社会保障】少子高齢化の動向

●リアクションペーパー＃2

学科名　　　　　　　　　学年　　　　学生番号　　　　　　　氏名

１**．この回の講義の感想として該当するものをチェックして下さい。（複数回答可能）。**

**●日本の少子高齢化・人口減少について**

**□これまで関心がなかった。**

**□関心はあったがよく知らなかった。**

**□前から関心があり、よく知っていた。**

**□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**

**●日本の総人口は2008年の1億2808万人をピークに2011年から連続して減少している。**

**□このまま減り続けるとは思わない。**

**□何としても人口減少を止めるべきだ。**

**□人口減少に対応して社会の仕組みを変えるべきだ。**

**□外国からの移民を受け入れて人口減少を緩和すべきだ。**

**□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**

２**．この回の講義でわかったことをチェックして下さい。（複数回答可能）。**

**●人口減少と少子高齢化が経済に与える影響**

**□生産年齢人口が減るため労働力不足となる一方、消費需要も減るので、経済活動**が停滞する。

**□ロボットなどを導入して生産性を高め、１人あたりの賃金も高くすれば、むしろ豊かな社会になる。**

**□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**

**●人口減少と少子高齢化が地域に与える影響。**

**□住民が減る⇒所得のある人が減る⇒税収の減少＝予算不足**

**□公共サービスの削減（水道・ガス・電気、交通、消防、清掃、図書館、学校、病院）**

**□商店街・自治会・町内会・伝統行事／文化継承が困難になる**

**□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**

**●少子化対策としてあたなが望ましいと思う施策は？**

**□保育の無償化**

**□児童手当の増額（1人月10万円までとか！）**

**□教育の無償化（幼稚園から大学院まで、全部、無料とか！）**

**□出産・分娩費の無償化（現在出産一時金50万円→100万円以上にアップ）**

**□イクメンプロジェクト（男性の育児休業の取得率を80％にする）**

**□育児休業期間の所得保障（出産前の手取り収入☓2年間とか！）**

**□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**